

川崎市

麻生区赤十字奉仕団



生き甲斐をみつけませんか？
赤十字奉仕団活動で！

御連絡は次のページ事務局まで

赤十字活動について

- 赤十字思想の誕生
1863年スイス人アンリー・デュナンの提案で実現しました。
赤十字のマークはデュナンの出身国スイスに敬意を払ってつくられています。スイス国旗は赤地に白抜き十字ですが、赤十字のマークは白地に赤のマークになっています。
1901年デュナンは、世界初のノーベル平和賞を受賞しました。
1910年デュナンは、82歳で亡くなりました。
- 日本赤十字社は
1877年「博愛社」が設立され、
1887年1887年社名を「日本赤十字社」に変更。
1952年1952年「日本赤十字社法」が制定されました。中立な立場で、自主的に活動できるよう保証されました。
- 麻生区奉仕団は
1982年多摩区が分区して、麻生区が誕生しました。
同時に奉仕団も誕生しました。

2015年で設立から33年目になります。

麻生区赤十字奉仕団の活動

- 1、年間を通じて献血のPR活動を行います。
- 2、講習を受けます。
家庭内の緊急処置方法・災害時の緊急対応など。
- 3、復習会
講習会で習ったことを復習し、奉仕団員として、一般市民に講習できるよう練習します。
- 4、一般市民への講習会
防災訓練や自治会のお祭り、ほか小さな集まりでも出かけて行き、家庭内の緊急処置方法などの講習をします。
- 5、施設見学
活動をする上で役立つ施設見学をします。
- 6、美化ボランティア
区役所周辺の環境美化活動をします。
- 7、広報誌の編集活動
活動を伝える広報誌を作ってPRします。
- 8、他区の奉仕団との交流会
近隣の奉仕団と交流会を開催します。

赤十字の根本精神は、
「困っている人を見つけたら助けよう」です。
「人を救えるのは人」です。

麻生区赤十字奉仕団は、
「一人では何もできないが、
つなげれば何でもできる」
を合言葉に活動しています。

「助け合い」「支え合い」「分かち合う」活動です。

あなたの力が必要です。

年齢・男女に関係なく
地域のニーズに根ざした活動を
自分のため
家族のため
ご近所のため

団員を募集しています。

お問い合わせは事務局まで
〒215-8570
麻生区万福寺1-5-1

川崎市麻生区役所地域保健福祉課

TEL:044-965-5156
FAX:044-965-5204



身近なものを使って、止血方法を受講中



防災施設等、赤十字活動に
役立つ施設を見学します。



日本の輸血に必要な血液は、
ほとんど赤十字社が扱います。
その献血PRを行います。



写真は、市の合同防災訓練での炊き出し。
赤十字の知識と技術を広めるため、
地域の防災訓練にも参加します。